



# あゆみ

学校だより 4月号

親子で食事 親子で会話  
親子で読書



校長 鈴木 学 平成25年4月24日

## 平成25年度がスタート

58名の新1年生が加わり、全校児童372名で、平成25年度の睦小がスタートしました。爽やかな紺を基調にした新しい体育着も、年度初めの新鮮さに彩りを添えてくれている気がします。

本校職員も11名が入れ替わりました。きっと新しい風を吹かせてくれることと期待しています。

保護者の皆様、どうぞ今年度も本校教育活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

6年担任の週プロに、次のような感想が書かれていました。

子ども達の会話の端々に「6年生なのだから」「6年生として」という言葉が聞かれた。6年生になったことへの気構えが感じられた。

始業式の態度、入学式の準備等しっかりできたと思う。このやる気の高まりを持続できるよう子ども達と二人三脚で、私もがんばっていききたい。

6年生は、伝統となっている朝の清掃ボランティアにも進んで参加しています。また、1年生の朝の準備を手伝ったり、読み聞かせ・紙芝居をしたりと、すでに本校のリーダーとして大活躍してくれています。今年一年、さらにどんな活躍ぶりが見られるかとても楽しみです。



### 【お知らせ】

22日、昨年度の4年3組担任の小幡寛子先生に、3,454<sup>名</sup>の女の子が誕生しました。母子ともに健康です。



## 睦っ子レンジャー 正式隊員への道

入学式の校長式辞では、昨年引き続き『睦っ子レンジャーⅡ』の話をしました。話の内容を短くまとめると、

睦小の1年生になると、『睦っ子レンジャー』の隊員になることができます。でも、正式な(本当の)隊員になるためには、やさしい子・かしこい子・元気な子にならないといけません。心と頭と体の3つを鍛えて、お兄さん、お姉さんのような立派な睦っ子レンジャーになりましょう。



イエロー・レッド・グリーン色のレンジャー

というものです。

実は、昨年度末の3月、1年生のある男の子(現2年生)に「どう、1年間で、睦っ子レンジャーになれたかな?」と聞いてみました。あえて唐突な聞き方をしたので、『えっ?、睦っ子レンジャーって、何?』と言われることも覚悟していたのですが、なんと、「はい、かなりなれたと思います。」というしっかりした返事が戻ってきました。とてもうれしく思いました。もちろん「そーう、えらいね。入学式での校長先生の話をしっかり覚えていて、がんばったんだね。」と大いに褒めてあげました。

そのようなことがあったので、今年は何を話そうか迷った末に、昨年より少しだけバージョンアップさせた『睦っ子レンジャーⅡ』の話をすることにしたわけです。(決して他に話が思いつかなかったからではありませんので、念のため・・・?)

入学式の次の日、私が教室に行くと、「すずきまなぶ校長先生、おはようございます。」と、元気に挨拶してくれる子が何人もいました。私の名前までしっかり覚えていたのには感心しました。

中には「あっ、睦っ子レンジャーが来た！」などと言う子もいます。（校長先生を仲間に入れてくれるのはありがたいけれど、おじいさんだからレンジャーにはなれないの。地球と睦小を守るのは君たちです。）などと心でつぶやきながらも、とにかくにも式辞が心に残ってくれたようで少しうれしくなりました。

「おはよう、元気ですか？」と声を掛けると、「はい元気です。お母さんも元気です。」（??）などと言う子もいたりして、例年にも増して楽しい1年生の教室です。

今年の1年生、給食もモリモリ食べて、たくましさを感じます。また、笑顔もたくさん見られるので、『睦っ子レンジャー正式隊員』への道は、思いの外近いかも知れません。

### 横断歩道で転んだら？

#### 交通安全教室（1・2年生）

できるだけ早い時期に行いたいという係の考えで、19日（金）に、1・2年生の交通安全教室が行われました。信号のある交差点と無い交差点の歩き方を学ぶ学習です。

ご指導いただいた町生活環境課くらし安心係の福田さんが、「1年生は、や



ることで精一杯でしたが、2年生からはいろいろと質問が出てきました。子どもの1年間の成長は本当に大きいですね。」と感想を述べてくださいました。

その時の質問に、「横断歩道で転んでしまったら、どうしたらよいですか？」というものがあったそうです。大人が聞くと思わず笑ってしまいますが、子どもにとっては、切実かつ真剣な質問なのです。

## 『学校と家庭の努力点』 にご協力を

睦小のご家庭では、今年も

- ・挨拶・靴揃えに早寝・早起き・朝ご飯
- ・テレビを消して会話や読書
- ・ゲームをやめて外遊び



- ・家でも挨拶、くつを揃え

やさしく



- ・言語活動の充実は、親子の会話から
- ・家庭学習の習慣化
- ・テレビの時間を減らそう

かしこく



- ・早寝・早起き・朝ご飯
- ・正しい食習慣（親子で食事）
- ・外遊びの奨励

たくましく

PTA総会でもお話させていただきましたが、これらについては、学校が重点課題として取り組んでおりますので、ぜひご家庭でもご協力をお願いいたします。

昨年度の児童の自己評価では、「テレビを見る時間の約束を決め、守っているか」という項目の評価が特に低かったです。今年は、ぜひテレビやゲームについて、時間面でのルールを親子で話し合っていたきたいと思います。

あの乙武洋匡さんも小学生の時にテレビゲーム（当時のファミコン）にのめりこんでしまったそうです。その時、お母さんが編み出した秘策は、『勉強や読書をした時間と同じだけ、ゲームをしたりテレビを見たりできる』というルールでした。乙武さんは、少しでも長くゲームをやりたいがために必死で勉強したそうです。